

# 丸亀城石垣崩落対策本部 保存活用分科会

令和元年7月7日



石垣復旧シンボルマークを作成  
～往時の姿に戻る願いを込めて～



制作：ハシモト ヒロコ

## 民間貸出し用募金箱等を作成

※申請書で氏名公表に同意いただいている方は、市のHP（石垣修復情報）で公開しています。  
 ※募金箱は、紙からプラスチック製に切り替えていきます。



- 募金箱設置協力者  
募金箱の設置に協力していただける法人・個人を募集。  
 ■令和元年6月末現在 法人・個人併せて **51者**（イベント単発含む）



- 募金付商品販売協力者

自社で販売する商品に、一定若しくは一律の募金を上乗せしていただける協力を募集。

- 令和元年6月末現在 法人・個人併せて **12者**（イベント単発含む）

## 丸亀城型巨大募金箱を作成

- 募金箱概要

材 質：強化段ボール製 インクジェット印刷  
 ※少々の風雨には耐えられます  
 大きさ：縦120cm × 横120cm × 高さ185cm  
 ※本物の天守の約8分の1のスケール  
 作成者：佐藤紙器株式会社

- 特長

丸亀城天守をモチーフにしており、地元企業の物づくりに対する姿勢とその精度をご覧いただきたいと思います。  
 また、**20ヶ所ある天守の窓の全てが募金の投入口**となっておりますので、小さな子供から背の高い大人まで、楽に募金できるようになっています。

出典：令和元年5月1日 四国新聞



## 丸亀お城まつりでお披露目



○丸亀お城まつりでお披露目  
5月3日、4日に開催された「第70回丸亀お城まつり」で初披露となりました。  
市民ひろばに設けられた「石垣崩落対策本部」のPRブースで、丸亀城型巨大募金箱を設置し、多くの観客の方々から募金をいただきました。  
特に、子供たちは、楽しんで募金をしてくれていました。

○募金実績  
5月3日…69,351円  
5月4日…71,211円      合計140,562円

-4-

## 丸亀城石垣崩落対策本部PRブース in お城まつり



○丸亀お城まつりで特設ブースを設置  
第70回丸亀お城まつりの2日間（5月3日・4日）、市民ひろばの交流都市の物産展会場において、石垣崩落対策本部のPRブースを出展しました。当日は、**本物の石垣(約1.5ト)**を2個や**写真パネル**を展示したほか、**学芸員による「石垣講座」を開催**するなど、多くの市民や観客の方々への周知・啓発に努めました。

-5-

## 丸亀城の石垣とみたてたチョコ積み選手権 in お城まつり



○丸亀城の石垣とみたてたチョコ積み選手権を開催  
5月4日の第70回丸亀お城まつりで、同選手権を開催しました。石垣修復オリジナルチョコ（特製チロルチョコ）を一定の時間内にどれだけ多く積めるかを競う競技に、100名の方が予選会に挑み、決勝戦に残った5名の方がイベントステージに集結、よしもと芸人の進行による決勝戦では多くの観客のもと、大いに盛り上がりました。選手権への参加には参加料をいただいております、その一部は石垣修復への寄附金として納付しています。

-6-

## 巨大募金箱は資料館に常設

ニッカリ青江プレミアムウィーク  
令和元年6月1日～9日



○資料館の石垣修復パネル展示コーナーに常設  
丸亀城型巨大募金箱は、資料館1階ロビーに常設で展示しており、入館してすぐに目に入るのでインパクトがあります。

先般行われた「ニッカリ青江」の特別展示会では、全国各地から**7,289名**の観客が訪れ、巨大募金箱への**募金額も2,449,045円**を記録しました。

■期間中天守入場者数・・・**5,849名**（前年比**317%**）



-7-

## 丸亀城内観光案内所で募金付グッズを販売！

○がんばれ丸亀城カンパッジ (300円) …約900個

販売数量は今年度実績で6月末現在



-8-

○がんばれ丸亀城ピンパッチ (400円) …約250個 (6月から販売開始)



-9-

○揚げびっぴ骨付鳥味（410円）・・・約450個



-10-

○丸亀城重ね押しスタンプラリー（200円）・・・約5,000枚 ⇒メディアにも取上げられ大人気！



スタンプ順番

- ①丸亀城内観光案内所
- ↓
- ②大手一の門
- ↓
- ③丸亀城天守一階
- ↓
- ④丸亀城天守二階
- ↓
- ⑤資料館



-11-

## 石垣崩落による観光への影響

○丸亀市の観光コンテンツの目玉「丸亀城」は健在

平成29年度に過去最高を記録した天守入場者も、平成30年度では106,831人と前年度比▲13.4%となりました。この要因は、一部には石垣崩落によるものと思われるが、ほとんどは夏季の書入れ時(夏休み)に長雨が続いたことと、週末毎の雨天が大きな要因であったと分析しています。

石垣復旧工事が始まった現在では、4～6月だけを比較しましても、過去最高であった平成29年度を上回る観光客の方が天守に入場いただいています。

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	右表は、 4月～6月のみを比較した場合	29年度	30年度	31年度
	4月	9,614	12,097	12,252	12,337		14,203	12,252	12,337
5月	11,303	13,535	14,728	12,281	15,678	14,728	12,281	15,678	
6月	5,254	5,906	6,517	5,890	9,921	6,517	5,890	9,921	
7月	5,725	7,705	8,184	5,547					
8月	10,497	12,531	14,175	12,053					
9月	9,442	7,837	13,249	7,588					
10月	12,119	9,340	9,331	7,968					
11月	11,022	9,343	10,243	8,560					
12月	7,250	7,385	7,098	6,952					
1月	7,479	7,786	8,027	9,185					
2月	6,179	6,167	6,991	6,811					
3月	11,396	12,861	12,563	11,659					
計	107,280	112,493	123,358	106,831		33,497	30,508	39,802	
前年比(%)	124.84%	104.86%	109.66%	86.60%		106.21%	91.08%	130.46%	

- 12 -

～ ピンチをチャンスに変えて ～

## 今後の観光施策への丸亀城活用ビジョン

石垣修復を活用した、観光客誘致の仕掛けづくりを進めます。

### 今後の事業展開

- おもてなし事業の充実  
丸亀城に来てもらうための施策ではなく、来ていただいた方への「おもてなし」施策として、展開している各種事業の充実を図ります。  
・丸亀城月1イベントの継続実施（毎月1回大手門前広場等で開催）  
・お笑い人力車の運行を充実（丸亀城周辺に加え、丸亀駅までのコースを追加）
- 日本遺産登録（令和元年5月20日認定）を活用した事業展開  
■知ってる!?悠久の時間が流れる石の島 ～海を越え、日本の礎を築いた せとうち備讃諸島～  
・島嶼部から丸亀城までの観光コースの策定（瀬戸内国際芸術祭での集客を丸亀城へ誘導）
- 石垣修復を活用した事業の推進  
仮設建物で、工事現場を見学できるスペースを確保し、パネル展示などの実施を予定。
- 現場説明会の実施  
年に2回、1回当たり100名程度を募集し、現場説明会を行う予定。
- 丸亀城ボランティアガイドによる石垣復旧の説明  
丸亀城で観光案内を行っているボランティアガイドから、観光客のうち希望者には石垣に関する説明も行います。
- 募金付啓発グッズの製作及び販売  
復興財源を確保するとともに、復興支援の協力と文化財愛護についての啓発を行うため、募金付バッジ（缶バッジ等）をシリーズ化して製作し、丸亀場内観光案内所等で販売を行います。

- 13 -